

環境保健協会からののお知らせ

■ 住民課環境係 ☎64-8315

資源ごみ回収事業報告

事業	実施日	回収量
古着リサイクル	10月29日	11,860kg
小型家電・硬質プラスチック・テレビ	11月26日	小型家電10,450kg、硬質プラスチック7,590kg、テレビ56台
古タイヤ・廃バッテリー・自転車など	12月10日	古タイヤ224本、廃バッテリー14点、チェーン20点、自転車など54点



古着リサイクル



小型家電



硬質プラスチック



古着リサイクル、小型家電、硬質プラスチック、古タイヤなどの回収を行い、可燃ごみの減量が図られ温室効果ガスの削減につながる環境に配慮した事業を実施しました。

回収された資源ごみは、新たな製品や有機資源として生まれ変わり再生利用されます。



集められた古タイヤ

「野焼き」は法律で禁止されています

家庭ごみや剪定枝・落ち葉などの焼却、いわゆる「野焼き」は法律により禁止されています。

「洗濯物に臭いがつく」、「悪臭で窓が開けられない」など、野焼きに対する苦情が増えています。また、火災につながる恐れもあり大変危険です。

ごみは燃やさずに必ず分別して指定された日に収集場所へ出してください。

※違反した場合：5年以下の懲役、1千万円(法人は3億円)以下の罰金、または両方が科せられます。



ブロック積みやドラム缶、一斗缶を使用し焼却することはできません！

「ごみ分別の手引き」は町ホームページに掲載しています↓





作品づくりは“一期一会”

ろく
樂-ROKU-

浅香 照道さん
幸子さん

浅香さんご夫妻の活躍は
こちらをご覧ください→



—この地で輝く—

かんらびと
甘楽人

file 5

秋畑来波^{らいは}、県道富岡神流線の左側にある大前木材^{おおまえ}の敷地内に「楽—ROKU—」があります。運営するのは大前木材の2代目の浅香照道さん、幸子さんご夫妻です。先代が残したヤマザクラやケヤキなど地元の木材を前にこのままにしておくのはもったいないと5年程前から作品づくりを始め、「今やその魅力にすっかりはまってしまった」と話す照道さん。色鮮やかな世界の銘木や天然石も取り入れ、店内には月や太陽などの自然をモチーフにしたアクセサリーや一輪挿しなどが飾られています。デザインや加工技術などは照道さんの独学で型は持たず木目や色合いを見て作品を生み出す。さらに天然石と組み合わせることで、その作品との出会いは「一期一会」といえます。

「心が落ち着いている時にしか作れないので、けんかは減りました」と笑いながら話す2人。幸子さんがパーツを組み合わせて2人の手作業で完成させる作品。その滑らかな手触りと温もりに作者の心を映していると納得。現在、県内外のイベントに出店するなど多くの人とつながりを持ちながら、販路の拡大を計画中です。接客も担当する幸子さんは「秋畑の良さを伝え、秋畑を盛り上げたい。今後、たくさんの仲間と町内で人が集まるイベントをする機会を持ちたい」と笑みを浮かべます。

2人は「日本の山は手入れが行き届かず荒れる、一方世界では木を切りすぎて荒れている。先人たちの努力の結晶を現代人が収穫させてもらっていることを感じてほしい。作品を通して幸せなひとときを届けると共に自然について考えるきっかけになれば」と取り組みへの思いを語り、「そして自分でも数百年後の誰かのためにいつか海外で森を育てるのが夢」と照道さんは少し照れくさそうに話しました。



結婚50周年(金婚式)を迎えたご夫婦に
慶祝状と記念品を贈呈しました。

■ 福祉課福祉係 ☎67-5162

(敬称略)

氏名	夫妻	地区
横尾	智行 和子	金井

～ おめでとうございます ～



慶祝状は、額(左)と写真たて(右)のいずれかを選べます。